



Green Days

July.2021 Vol.108

社会福祉法人一誠会 広報誌『グリーン・デイズ』

特集

社会活動に積極的に参加する意義！

～東京都高齢者福祉施設協議会に8名の職員を派遣～



一誠会で働くスタッフ募集

求める職種

- 介護職員（看護小規模多機能型居宅介護）
- 看護職員（訪問看護）
- 訪問介護（登録ヘルパー）

未経験者から有資格者まで、年齢層も幅広く働いています。有資格者優遇、各種資格取得支援制度もあり。

詳細は、ホームページをご覧ください。下記に、お問い合わせください！
☎042-691-2830

職員紹介～注目の人～

ここでは、一誠会の中で注目すべき職員を紹介していきます。今回は、4月より入職された職員を紹介します。

高齢者あんしん相談センター大和田 介護支援専門員

第二偕楽園ホーム 介護職員

田中 昌

コマン イェニ

高齢者の皆様が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、地域のケアマネさんの支えとなって頑張ります。介護の仕事は初めてで、日々色々学ぶ事が多いですが、それを業務に活かせるよう頑張りたいです。

インドネシア出身。毎日ご利用の方々との会話を楽しんで仕事をしています。介護の仕事は初めてで、日々色々学ぶ事が多いですが、それを業務に活かせるよう頑張りたいです。



Event イベントスケジュール (8月・9月の一誠会からのお知らせ)

◆行事の開催予定

- 8月28日 納涼会
- 9月20日 敬老会
- 9月22日 彼岸法要

※各事業所から、別途、詳細をご案内いたします。

◆地域交流会（万講座）の開催◆

日時	令和3年9月4日(土)	令和3年10月2日(土)
内容	看取り介護 施設で看取ること 在宅で看取ること	わかりやすい認知症への理解8
講師	社会福祉法人一誠会 偕楽園ホーム 施設長 鷹野賢一	社会福祉法人一誠会 偕楽園ホーム 理事長 鈴木康之
場所	偕楽園ホーム	偕楽園ホーム
時間	14時00分～15時30分	14時00分～15時30分

本会主催の行事や講座については、新型コロナウイルスの影響拡大に鑑み、開催を延期や中止させていただくことがあります。また、お申込みいただいた皆様には、延期後日程が決定次第、別途ご案内させていただきます。なお、感染症予防対策としてご来訪の皆様には検温などご協力いただくこともご了承ください。

社会福祉法人一誠会
http://www.kairakuenhome.or.jp/



一誠会では、次のSNSでも情報を知ることができます。
 ◎ Facebook (フェイスブック)
 ◎ Twitter (ツイッター)
 ◎ Instagram (インスタグラム)
 ◎ アメーバブログ (アメブロ)
 ホームページからリンクもしていますのでご覧ください。

一誠会からのお知らせ

新型コロナウイルス感染予防のためにご利用者へのご面会は、お熱の測定、健康チェックリストの記入、手洗いとうがいに協力ください。また、面会の際には、ご飲食はお控えの上、各事業所指定の場所での面会をお願いします。なお、面会時間は15分程度にとどめていただき、パネル越しの会話で距離を保ちながらの面会にご協力ください。



社会活動に積極的に参加する意義！

東京都高齢者福祉施設協議会に8名の職員を派遣

一誠会では、自法人の持続的な経営、成長はもとより、社会全体、特にこの介護業界の持続的発展に貢献するため、同業他社とも協力し合い、社会からの要請に応える活動にも積極的に取り組む努力を続けていくという考えの下、様々な社会活動に職員を参加させています。



高齢協に派遣している8名の職員。社会活動に参加することで、組織が活性化し、職員が生き生きと働く組織になることを期待しています

東京都高齢者福祉施設協議会とは

その一つが東京都高齢者福祉施設協議会（以下高齢協）への職員派遣です。高齢協は、都内の特別養護老人ホームをはじめ、デイサービスなど約1,200ヶ所を会員とする協議体で、会員が相互に研鑽を重ね、高齢者福祉の発展を目的に、職員研修会や調査研究、制度への提言活動（ソーシャルアクション）などを行っています。

8名の職員派遣

- 今年度、高齢協の改選期に当たり、向こう2年間次の職員を派遣します。
- 副会長兼情報・広報室長 水野 敬生（常務理事・統括施設長）
 - デイサービス副分会長 遠藤 茂（法人事務局長）
 - 新時代の高齢者福祉デザイン検討委員会 鷹野 賢一（偕楽園ホーム施設長）
 - 職員研修委員会 介護職員研修委員会委員 田中 健太郎（同 相談支援課長）
 - 同看護職員研修委員会 幹事 加藤 美鈴（同 看護課長）
 - 同機能訓練指導員研修委員会 佐々木 要（同リハビリテーション課 課長代理）
 - 同ケアマネジャー研修委員会 佐々木 信雄（同 施設サービス部長）
 - 情報・広報室 東京ケアリーダーズ 上村 那智（同 介護職員）

より良い介護サービスにつながるれば

このように、こうした社会活動を通して、同業者や関係機関が連携し、より親密な関係をもつことにより、施設における経営基盤の整備・強化や、人材育成などの共通課題については、協調を図ることで、より良い介護サービスにつながればと思っております。

施設利用者、職員ともに2回目の接種を終える

速報！

新型コロナウイルスワクチンの接種が完了！

一誠会では、去る6月14日（月）に特別養護老人ホームをはじめとする入所系の高齢者施設のご利用者、そこに働く職員向けに、勝田医院の方々にもご協力いただき新型コロナウイルスワクチンをご利用者154名、職員140名に対して2回目のワクチン接種を完了しました。

今回接種したワクチンはファイザー社製のワクチンで、厚生労働省によると、ワクチンを受けた人が受けていない人よりも、新型コロナウイルス感染症を発症した人が少ないということが分かっています。（発症予防効果は約95%と報告されています。）



高齢協の広報は情報・広報室がその任を担っており、一誠会からは水野常務理事と遠藤法人事務局長が関わっています

高齢協が発行する機関誌・タブロイド紙

高齢協では、団体、社会的活動を広く伝えることを目的に年4回機関誌「アクティブ福祉」、年に2回タブロイド紙「KOUREIKYO JOURNAL（高齢協ジャーナル）」を発行しています。

こうした広報媒体を通じて、高齢協に関する情報を発信することによって、都民の方々との良好で親密な関係を築き、長期的な信頼を獲得していくこととなります。

どちらも施設内で閲覧できますので、機会があれば是非ご覧下さい。



特養、地域密着型特養、グループホーム、サ高住のご利用者、入居者の方々にも大きな副反応はありませんでした



事前にシュミレーションを行っていたこともあり、職員の連携も含めスムーズにワクチン接種が完了しました

出張相談室オープン！

地 域包括支援センターの役割の中の一つが総合相談支援業務で、介護保険やサービスなどの相談窓口になります。

一方で、ご本人が様々な事情で事務所まで来られない場合も少なくありません。その際には、スタッフがご自宅に伺うことも可能ですが、この度、身近な場所の相談窓口として、都営大和田アパートの集会所をお借りし、定期的に出張相談室を開設いたしました。

月に1回の出張室ですが、これを機会に地域の皆様方に高齢者あんしん相談センター大和田を知っていただくチャンスでもあると思っております。ご相談には真摯に対応いたしますので、よろしくお願いいたします。

開設の際には是非ともご活用ください。



専門的な支援や相談が必要な相談者の方々に円滑につなぎます



いろいろな相談を受け、幅広い人的資源の支援のネットワークをつくります

Column 1

YouTube 一誠会チャンネルを開設しました



一 誠会では、動画共有サイトのYouTubeチャンネルを開設しました。一誠会の各事業を紹介する動画になっていますので、一度ご覧いただき、チャンネル登録をお願いいたします。



Column 2

特別支援学校の 実習生の受け入れ



去 る6月7日(月)から11日(金)まで、東京都立あきる野学園に在学する3年生の学生さんの実習を受け入れました。実習を通して働く力を育て、介護の仕事の魅力を感じてもらえればと思います。

トップリレー



就任のご挨拶



社会福祉法人一誠会
偕楽園ホーム
施設長
鷹野賢一

7月1日より偕楽園ホームの施設長に就任いたしました。偕楽園ホーム開設から42年という歴史の中でこのような重要な役割を担うことは大変光栄であると同時に、その重みを感じ、身の引き締まる思いです。社会福祉法人一誠会の40周年記念誌の中で、創設者である新谷義克現参与が偕楽園ホーム創設時の開設に向けたご苦労や心境を述べられていました。創設者の想い、創業の物語を語り継いでいくことが企業理念として職員が誇りを持ち成長していくとされています。

現在、コロナ禍で介護施設の役割の重要性を改めて感じるとともに経営の難しさを実感しています。こうした中、一つひとつ、ご利用者職員のことを大切に組織づくりができるよう不撓不屈の気持ちで臨んでまいります。超高齢化社会の中で10年後、20年後を見据え、一誠会が大切な地域資源の一つとして、今後も存続し続けられるよう努めてまいります。今後とも何卒、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



Contents

02 特集

社会活動に積極的に参加する意義！
～東京都高齢者福祉施設協議会に8名の職員を派遣～

03 速報

新型コロナウイルスワクチンの接種が完了！

04 トップリレー

社会福祉法人一誠会
偕楽園ホーム 施設長
鷹野賢一

05 from 高齢者あんしん相談センター大和田
05 Column ①・②

偕楽園ホーム

06 from 特別養護老人ホーム
07 from 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

初音の杜

08 from デイサービス
09 from グループホーム

第二偕楽園ホーム

10 from 地域密着型特別養護老人ホーム
短期入所生活介護事業所
11 from 看護小規模多機能型
居宅介護事業所
12 from 企業主導型保育所 かいらくえん

13 地域公益活動/苦情の窓/ロコの部屋

14 ご寄付・ボランティアの紹介
私のボランティア活動
理学療法士の健康豆知識

15 介護の相談箱「看多様でショートステイは可能？」
編集後記

16 職員紹介～注目の人～
イベントスケジュール
一誠会からのお知らせ

発行/社会福祉法人一誠会
〒192-0005 東京都八王子市宮下町983番地
TEL: (偕楽園ホーム) 042-691-2830
(初音の杜) 042-691-8283
(第二偕楽園ホーム) 042-691-0913
(高齢者あんしん相談センター大和田) 042-649-3280

レクリエーションクラブ絶賛活動中!

偕楽園ホームでは、できる限りご利用者一人ひとりに合わせた楽しさを提供し、生活の質の向上に努めています



偕楽園ホームの中庭に作った菜園のキュウリの成長をご覧になっています。ご利用者も「採れるのが楽しみだね」と笑顔でした

ご利用者の方々に生活の中で楽しさを感じていただくことは健康、生活の質の維持・向上はとても大切です、現在のコロナ禍による制限下でいかに楽しさを提供できるかは大きな課題です。

一度は各種のクラブ活動やボランティアさんの受け入れに希望が見えた時期もありましたが、残念ながら完全な形



準備するだけでも楽しいのに、それを喜んでもらえるので嬉しいと楽しみながら準備しています

での再開に至っていません。そんな中、ベテラン非常勤職員二人と若手主任が中心となつてレクリエーションクラブが活発に活動しています。

ご利用者の方々とお花見外出や、手作りの写真立てを個々のイメージに合わせて作り、ご利用者と一緒に折り紙や紙細工をし、食堂や各部屋に飾り付けもしています。

空間に彩を加えられてご利用者の皆様だけでなく職員の間も楽しませてくれています。また、花壇や菜園で季節の移り変わりを感じていただき、時には採れ立ての野菜を収穫することもあります。

最近ではキュウリがよく育っており、それぞれの方に合わせて調理して召し上がっていただいています。

在宅生活を継続するための支援

偕楽園ホームでは、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、訪問介護、夜間対応型訪問介護の3事業の運営をしています。

「自分らしく」を支援します

その中の訪問介護では、ご利用者のご自宅に直接伺い、食事や入浴、排泄の介助といった「身体介護」や、掃除・洗濯・調理といった「生活援助」を行うことで、ご家族の負担をできる限り軽減することや、高齢者の方の在宅生活を支え、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けていただけるよう支援しています。

訪問介護で大切にしていること

事業所として特に心がけて大切にしていることは、「ご利用者の生活に寄り添うこと」です。しっかりとした介護技術



介護支援専門員の居宅サービス計画に基づき、「ご利用者に合った訪問介護計画書に落とし込みます

で生活を支えるのはもちろん、必要なサービスを提供するだけではなく、ご利用者の良き理解者として心を通わせる努力をし、一緒にQOL(生活の質)の向上を目指し在宅生活が継続できるように支援していきます。職員一同、その気持ちを大切にしてください。ご利用者の希望に柔軟に対応できるような日々研鑽を積み重ねてまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。



馴染みのヘルパーと楽しい会話をしながら食事されています

【偕楽園ホーム定期巡回・随時対応型訪問介護看護】利用者募集中!

1カ月のたり定額で利用できるサービスです。介護職や看護師などによる定期的な訪問と随時の訪問を組み合わせ、24時間在宅で生活できることを支援するために必要なサービスを提供します。

- ◎訪問範囲：包括圏域の左入、石川、大和、川口、中野まで伺います
- ◎対象となる方：要介護1以上

社会福祉法人一誠会 偕楽園ホーム
〒192-0005 八王子市宮下町983番地
TEL 042-659-3366 FAX 042-691-8288 担当：安部、遠藤

ご利用料金(1カ月単位の定額制です)

定期巡回・訪問介護費(1割負担の場合)

要介護度	介護保険費用	利用者負担
要介護1	92,952円	6,295円
要介護2	112,357円	11,236円
要介護3	136,558円	18,656円
要介護4	235,995円	23,600円
要介護5	235,411円	28,541円

※自己負担割合は、所得に応じて1~2割と異なります。

初音の杜 屋上のつつじ庭園

一誠会では、様々な認知症ケアの取り組みを行っています。
ここでは、初音の杜のグループホーム(以下GH)が行っている取り組みを紹介します。



「つつじ祭り」は、令和4年5月14日(土)を予定しています

植物を植え庭園に
初音の杜には屋上があります。去る6月5日(土)、その屋上をご利用者が楽しめる環境づくりをするために花壇へ100本近いつつじ(オオムラサキツツジ)を植え、メダカの池を設けました。つつじは樹高1〜2mほどの低木樹で、春の4〜5月に赤や桃など多彩な色の花を咲かせる日本の春を代表する花木です。少し気が早いかもしれませんが



つつじの花言葉は「節制」で程よくすることという意味があります

皆で楽しめる場所にしていく
が、来年は「つつじ祭り」を開催する予定で、現在、水やりと草むしりなど手入れを行っています。新型コロナウイルスの感染症の広がりから、施設、地域においても行事は自粛することが続いています。その中で、コロナが収束したらと、今できることは何かを考えその時に向けて取り組んでいます。植物や生き物を育てることは、大きく成長し



メダカの池にはクロメダカ、ヒメダカがそれぞれ1つずつあります

新型コロナウイルスの感染症の広がりから、施設、地域においても行事は自粛することが続いています。その中で、コロナが収束したらと、今できることは何かを考えその時に向けて取り組んでいます。植物や生き物を育てることは、大きく成長し

たり、花が咲くようになってきたり、その行程のなかで時間や手間がかかりませんが、愛着がわいてきます。ご利用者の方々が屋上で水を撒くことも役割の一つになっています。

コロナ禍で行事などが予定しづらい状況下にあります。その行程も楽しみながら、来年の春にご利用者や地域の方とともに、満開のつつじの花を楽しめる場所になればと思いますので、よろしく願いいたします。

デイサービスで行うレクリエーションの大切さ



新たにプログラムに加わったモルック。テレビで紹介されるなど、注目のスポーツです

デイサービスでは、様々なレクリエーションプログラムを行っています。体を動かしたり頭を使うことで身体機能の維持向上や脳の活性化、コミュニケーションの促進などを図ることを目的としています。

レクリエーション中は利用者同士の話も増え、認知症予防や進行を遅らせる効果も期待できますが、何より高齢者が楽しみながらリハビリできることがメリットです。

高齢者にも無理なく楽しめるモルック

スキットル
モルックを投げてこれを倒す。



モルック
投げる棒のことをモルックという。下手投げを行うのが基本。



気軽に行えることが一番の続けられるポイントになります

いずれはセンター内だけでなく、あらゆる世代の方たちとの交流するきっかけになればと思っています

モルックは、フィンランド発祥のスポーツで棒を投げてピンを狙う棒倒しのスポーツです。チーム戦で争い、木製の棒を用いて、同じく木製のピンを倒すことで点数を競い合います。戦略とゲーム性が高く道具があればどこでも行え、体力・年齢に関係なく楽しめるのが特徴です。

ご利用者の皆様方からは、「難しいけど、狙って投げるのが楽しい」と感想が聞かれています。

その他、モルックには計算する要素や、モルックを投げる動作など適度な運動量で高齢者の方にも無理なくでき、ご利用者同士で活発にコミュニケーションがとれ、楽しんでいただけました。是非一度、モルックを体験しに初音の杜へお越しください。

災害対策強化に向けて！ 第二借楽園ホームの取組



こんなタオルケットと棒2本がテープも使わず…



担架に早変わり！体重80kg近い職員も搬送可能です



第二借楽園ホームには応急手当普及員が2名配置されています

介護報酬改定に伴う 災害対策の強化

令和3年の介護報酬改定に伴い、加算などの廃止・新設、基本報酬の微増に加え、今年9月末までは新型コロナウイルスの対策費として0.1%を基本報酬に上乗せできるとの発表もあり、運営基準の大きな変化に注目が集まっています。

今回のポイントは「感染症や災害への対応力強化」、「地域包括ケアシステムの

推進」、「自立支援・重度化防止の取組の推進」、「介護人材の確保・介護現場の革新」、「制度の安定性・持続可能性の確保」の5つに分類され、特に「感染症や災害への対応力」についての強化が強調されています。

ご利用者、ならびに 地域のために

この強調点とは別に、第二借楽園ホーム看護小規模多機能型居宅介護事業所では最低年2回、特別養護老

人ホームでは毎月自衛消防訓練を実施。加えて今年度は優マーク（優良防火対象物認定表示制度の通称）を取得すべく、応急手当普及員の配置だけでなく普通救命講習修了者の増員も進めています。

地域密着型サービス事業所として、ご利用者だけではなく、地域の皆様にも必要とされるよう、法令遵守、ならびに災害対策強化に努めてまいります。

サテライト型地域密着 特別養護老人ホームの「連携」

第 二借楽園ホームはサテライト型特養です。サテライト型特養は広域型特養を本体施設として、本体施設から原則20分以内の場所に設置されます。サテライト特養は、その普及を目指す目的でスタッフの人員配置や設備施設が緩和されています。したがって業務に支障が出ないように本体施設と協働体制をとって行っています。連携している項目は入浴・運転・介護補助・事務補助業務で多種多様な項目に及びます。



入浴を担当している松田職員(写真右)と第二の高林職員(左)が利用者を囲んで笑顔で連携！



庶務係の島田職員。本体施設との連携の調整役などを担ってくれています

効率的に業務に取り組むことから始まった連携ですが、職員の事業部署を越えて交流が行われることから、法人内の資源の活用・活性化を図ることにつながりました。
困ったところに救世主として役割を果たすことで、職員の新たな可能性を開発していく機会にもなっています。
今後も、ご利用者の笑顔のために職員が一丸となり、本体施設と連携してご利用者の生活を守ります。

短期入所 生活介護事業所

介護者の入院 そんな時に 安心してご利用下さい

第 二借楽園ホームのショートステイでは、介護者であるご家族が急遽体調を崩すし、一時的に介護が難しくなるような時などに利用していただけます。

また、ご利用者の認知症の問題や医療的な課題のあるような場合であっても、ご利用いただけるのも第二借楽園ホームの特徴です。今後も介護者であるご家族を応援し、ご本人の在宅生活を継続するために、つなぎになるような対応をしてまいりますのでよろしくお願いいたします。

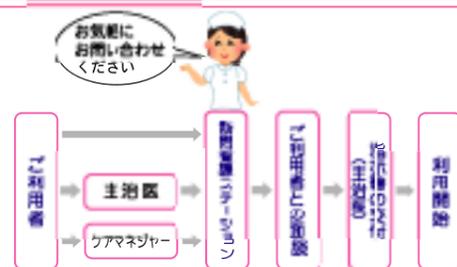


ペット同伴の利用も可能です。どうぞご利用ください。施設のロコちゃんも待っています

【訪問看護ステーション】利用者募集中！

看護師がご自宅に訪問し、定期的なバイタルチェックや医療的ケアの床ずれ予防、処置、在宅酸素の管理、ターミナルケアなどを行い、安心してご自宅で過ごしていただけるように支援するサービスです。

社会福祉法人一誠会 第二借楽園ホーム 訪問看護ステーション
〒192-0004 八王子市加住町1丁目18番地
TEL 042-691-1866 FAX 042-691-1870 担当：山口



子どもの成長には「食べる」「寝る」「遊ぶ」が大切



みんなで畑を耕して野菜の苗を植えました。早く大きくなってね！



何が入っているの？ 美味しくできるかなあ・・・。



これでジュースが出来るの？ 美味しいジュースになあれ！

「食を楽しむ！」を 年間テーマに

子どもが健やかに育つためには、乳幼児時期の基本的な生活習慣を身に付けられるよう良く食べ・良く遊び・良く寝ることが重要です。

子どもたちが豊かな人間性を育み、生きる力を身につけていくための土台の一つが「食」です。子どもにとっての「食」の役割は、成長と健康のため「命をつなく」こと。そしてもう一

つは、食べる場を通して「心を育てる」ということです。

そこで、保育園の花壇を改良し、子どもたちと一緒に小さな畑を作りました。土を耕すことから始め、苗を植え、毎日の水やりと観察を続け、夏野菜のミニトマト・オクラ・枝豆・かぼちゃが見事に生長してくれました。

季節を感じながら食べる

自分たちで栽培した食材や季節の食材などを使用して、給食の下準備を手伝っ

たりしながら、みんなで楽しく食べる体験を多く持つようにしています。

この春には、給食に出る隠元のすじ取りをしたり、いちごジャムや梅ジュースを作ったりして美味しく食べたこともいい思い出です。

自分たちで育てた野菜を食べることで季節を感じたり、大きく育つまでに時間が掛かることを知り、苦手な物も少しは克服できるきっかけになると良いと思っています。

地域交流会 地域公益活動

去る7月3日(土)、新型コロナウイルス感染症拡大防止による緊急事態宣言の解除により中止となっていた地域交流会を参加人数を縮小した上で再開しました。

今回の講師は、借楽園ホーム理学療法士の佐々木要課長代理による楽らくサロン(介護予防教室)についてでした。

交流会では、ソーシャルディスタンスを保つとともに、感染予防に努め、地域の方々にご参加いただききました。



楽らくサロン(介護予防教室)も徐々に活動を再開しています

苦情の窓

「借楽園ホーム 短期入所生活介護」



持参物の管理に関する苦情

今年5月、借楽園ホームのショートステイご利用者のご家族より、「ショート利用にあたり、本人に化粧水を持たせていたが、とられてしまい使えなかったと言っている」とお電話がありました。お荷物に関しては紛失防止のため、施設側でお預かりさせていただいているものもあることを説明し、ご本人が使用できるように声掛けなどが充分でなかったことが原因でした。

今後は、化粧品など日常生活を送るうえで使用するものなどに関しては、ご本人の意向も十分に確認したうえで、ご本人に管理してもらえ環境を用意することやお預かりさせていただく場合には職員から声をかけ、使用できるように配慮するなどの対応をとることなどご本人とすり合わせ対応するように改善をしました。

「ご意見を
お待ちしております。」



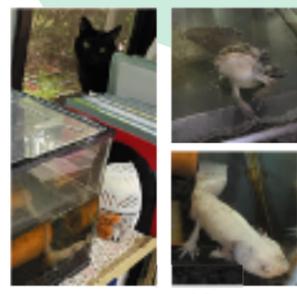
ロコと楽しい仲間たち

ロコの部屋



ウーパールーパーの
しーちゃんとくーちゃんの部屋
借楽園ホームの会議室には二代目になるウーパールーパーのしーちゃんとくーちゃんが水槽に暮らしています。

去年の今頃にやってきたときはオタマジャクシみたいでしたが、今では20センチ以上大きくなりました。水槽はクロちゃんのゲージの隣にあります。クロちゃんも気になる存在みたいです。
皆さん
も一度鑑賞にいられてみて下さい。



リュースティック(ホワイト黒目)とブラックの2匹がいます



園児募集中♡0歳から2歳

介護・医療従事者の変動的な勤務体系にも対応し、土曜保育(要相談)、1日4~5時間、週2~3日といった短時間の受け入れも可能。ご相談受け付けます。

産休明け~満1歳未満 8:30~16:00
満1歳以上 7:30~18:30 ※保護者の勤務時間による

アレルギー・障害児保育: 要相談
超過保育 18:30~20:30: 要相談 (別途料金がかかります)

お問い合わせ
社会福祉法人一誠会 企業主導型保育所かいらくえん
〒192-0004 八王子市加住町1丁目16番地
TEL 042-691-1866 メール: hoiku@kairakuenhome.or.jp

ご寄付のご紹介

愛ライフケアサービス株式会社 小俣博照 石井宏 株式会社ワイティエス 源生初子 高橋毅 松村悦子 丸山たみ 森崎雄之助 山口政志

敬称は省略させていただきます。

ボランティアのご紹介

長田百々代 柏木伸子 功刀正芳 小室節子 佐藤鷹志 高木章子 福土定明 宮下町町会

敬称は省略させていただきます。

Volunteer
私のボランティア活動

ボランティア活動再開について

新型コロナウイルスの感染拡大に伴う予防のために、7月11日から緊急事態宣言の発令がされ、ボランティア活動は園外で活動されるボランティア以外の活動は休止を継続しています。



コロナ禍に応じたボランティアの活動が実施できるようにしていきたいと思っております。

今後は、新型コロナウイルスワクチン接種を受けている方より、活動を再開していきまします。この他、活動内容に同じ規模の縮小、感染予防対策を講じて再開しますので、よろしくお願いたします。

理学療法士の健康教室

どこでもできる、簡単腰痛体操

日本人の八割が経験している腰痛！

多くは病院で検査をしても骨や関節に問題のないいわゆる「腰痛症」と言われています。肥満・不良姿勢や筋肉疲労が原因になることが多いようです。

今回は長時間のデスク・ワークなど、前かがみ姿勢や猫背で腰が辛い場合にお勧めできる「腰押し体操」のご紹介。

- 1 肩幅より少し広めに真つすぐ立ちます。
- 2 両手を揃えて骨盤を支えるように当てます。
- 3 ゆっくり息を吐きながら腰に当てる両手の平で骨盤を押し込みます。
- 4 腰を反るのではなく骨盤を前へ押し込むイメージで三秒間保ちます。
- 5 一連の動作を一〜三回繰り返します。



※脊柱管狭窄症の診断を受けている方は禁忌。
※この運動で太ももに痺れの出る方も行えません。

Green Days

グリーンデイズ Vol.108

発行: 社会福祉法人一誠会
発行日: 2021年7月15日
発行人: 鈴木康之
編集人: 鷹野賢一
住所: 東京都八王子市宮下町983番地

編集後記

新型コロナウイルスが世界中で猛威を振るい、日本においても私たちの生活や経済に大きな影響を及ぼしました。必要な医療体制の確保や介護事業所の感染予防策に努めるなか、今年2月より待望の新型コロナウイルスワクチンの接種が開始され、7月4日(日)には一誠会のすべての職員に対してファイザー社製のワクチン接種が完了しました。

厚生労働省によると、新型コロナウイルスワクチンは発症に対してその予防効果は約95%、変異株についてもワクチンの有効率に大きな低下は見られないと報告されるなど、一定の有効性を認めているものの感染を100%予防するものではなく、一誠会をご利用する方々や職員がワクチンを接種した場合でも一定の感染リスクは否定できません。したがって、今後も消毒の徹底などで衛生的な環境を保ち、感染リスクそのものを減らしていきますので、関係者の皆様方におかれましては引き続き感染予防にご協力ください。

社会福祉法人一誠会 常務理事 水野敬生

介護の相談箱

訪問介護



Q 病院への通院介助を受ける時に、ついでに買い物同行を頼めますか？

A 介護保険制度で定められていることでは、原則的には、通院介助サービスで訪問しているときには、通院介助のサービスしか行うことは出来ません。処方されたお薬を院外でもらう際は、通院介助の一連の行為として、院外の薬局に行くことは可能です。また、買い物同行のサービスは、その買い物が生活上必要と認められる場合には、介護保険給付のサービスとして通院介助とは別に計画に位置付けることにより利用ができることがありますので、詳しくは事業所までお尋ね下さい。

※ 広報委員会では、皆様から事業所や記事に関するご意見、ご質問をFAXかメールで募集しています。FAX: 042-691-8288 メール: info@kairakuenhome.or.jp

【サービス付き高齢者向け住宅 第二偕楽園ホーム】

入居者募集中

サービス付き高齢者向け住宅は、高齢者が安心して暮らせるよう配慮された住環境と安否確認・生活相談といったサービスが付いたバリアフリー構造の高齢者住宅です。

詳細は、ホームページをご覧ください。下記お問い合わせまでご連絡ください。

【お問い合わせ】
社会福祉法人一誠会 第二偕楽園ホーム
〒192-0004 八王子市加住町1丁目18番地
TEL: 042-691-1866 FAX: 042-691-1870
担当: 高橋



月額費用: 16万2540円/月 敷金、礼金は不要です。
(家賃6万円、共益費2万7540円、支援費2万7000円、食費4万9950円)
部屋数: 12室 (全室個室 各18.63㎡)
居室設備: 洗面、トイレ、収納、エアコン、ナースコール、スプリンクラー
入居要件: 60歳以上の高齢者、要介護認定を受けた60歳未満の方
※介護サービスを受けられる場合には別途料金が発生します。